



広 沢 小 だ よ り

2月号

【目指す児童像】 ・主体的にやりぬく子「挑戦・責任」 ・みんなを大切にする子「協働・対話」 ・より深く考える子「深化・創造」

災害時、私たちにできることとは

校長 渡邊 肇

今年1月1日の16時10分、能登半島を中心に震度7という大変大きな地震が起きました。この地震により甚大な被害を受けた多くの方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。

たくさんの方の尊い命が奪われ、行方不明の方が未だに多く、家屋や施設の倒壊により、不自由な生活を強いられている方々がいらっしゃることを聞くと心が痛みます。少しでも早く、被災された方々が安心して生活できることを祈るばかりです。

このとき、実際に私たちが生活しているこの地においても、揺れを感じましたが、震度7という地震に見舞われたとき、学校にいる子供たちや教職員、自宅にいる家族をはじめとする身の周りの命を、自他共に守るにはどうしたらよいか、改めて考えてしまいました。

災害が発生したときの適切な備えを考えたとき、「自助」「共助」「公助」の3つに分けることができるといわれています。「自助」とは、災害が発生したときにまず自分自身の身を守ることです。「共助」とは、地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合うことをいいます。そして、県や市町村、警察や消防、自衛隊といった公的機関による救助や援助が「公助」です。

大規模な地震による犠牲者の多くは、地震発生直後の建物の倒壊や家具の転倒によるものであり、能登半島の地震や東日本大震災では、地震発生後に巨大な津波が短時間で襲ってきました。こうした地震直後の状況下で、1人1人を助け、守ることに必要不可欠となるのは、自らの命を守る「自助」と近隣で助け合う「共助」だといえます。

国民の生命や財産の安全を守ることは、「公助」である国や地方公共団体の責務です。しかし、大きな災害が発生した際には、各地で被害が広がっていることから、迅速な「公助」としての対応を期待するのは困難になります。このことから、自治体をはじめとする地域社会で防災における助け合い体制を構築したり、災害発生時に実際に助けあったりする「共助」の意識が大変重要になることが分かります。

そして、「自助」は防災の基本だといわれています。自分を守ることで、家族や隣人を助けにいくことができる「共助」のベースになるからです。「救助をする人」が多い地域社会は、災害に強い地域だといわれています。災害は完全に防ぐことはできません。しかし、被害を減らすことはできます。これを「減災」と言うそうです。日常的に「もしかしたら」ということを考え、家族や地域社会で的確に備えておくことができれば、確実に「減災」に繋がります。

学校では、災害の被害をできるだけ小さくするために、いろいろな場面を想定した訓練を繰り返し実施しています。学校以外でも、大地震が家にいるときや、会社・学校にいるとき、外を歩いているときや、電車やバスに乗っているときに実際に起きたら、どのように自分の身を守り、避難するか、1人1人が避難方法を考えておかななくてはならないことは確かです。

避難方法の訓練だけではなく、避難所での生活の仕方、病人やけが人の搬出入とその対応も訓練しておく必要があると思います。様々な訓練を地域の方々と一緒に実践し、緊急時の対応の仕方を具体的に知っておくことが、本当の災害が発生したときに役立つことは明確です。

知識としての「安全」を受け身としてではなく、自分の命を守り、さらに社会の一員としての自覚をもって行動する「助けられる人から助ける人」へという意識の転換が、地域コミュニティの「共助力」を発展させ、多くの命を救う「防災」に繋がっていくのではないかと感じています。



2月の行事予定

1	木	
2	金	短縮5時間授業
3	土	
4	日	
5	月	S委員会活動⑩14:30~14:50
6	火	
7	水	よっひろタイム(体育)
8	木	4年福祉体験(3・4時間目) 6年薬物乱用防止教室(5時間目) 5年非行防止教室(6時間目)
9	金	スクールカウンセラー来校 漢字検定15:45~(希望者のみ) 短縮5時間授業(職員研修のため)14:20頃下校
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	
14	水	よっひろタイム(音楽集会)
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	クラブ【最終】
20	火	
21	水	お弁当の日 よっひろタイム(縦割り遊び)
22	木	児童・生徒作品展覧会
23	金	天皇誕生日
24	土	児童・生徒作品展覧会
25	日	
26	月	
27	火	学習発表会・懇談会(6年)
28	水	よっひろタイム(学集・読み聞かせ) 懇談会(低)
29	木	短縮5時間授業 懇談会(中) 6年総合的な学習の時間発表会 市長訪問予定(2・3時間目)

※感染状況により今後の予定は変更になる場合があります。

3月の行事予定

1	金	短縮5時間授業 懇談会(5年・み)
6	水	6年生を送る会(5時間目)
8	金	6年第二中学校交流会(5・6時間目)
15	金	中学校卒業式 スクールカウンセラー来校
19	火	給食終了
22	金	卒業式
26	火	修了式
27	水	学年末休業日~4月7日まで

<2月の給食費について>

5年生は2月にサッカー大会が延期になったため、2食分(524円)を2月分の給食費から減額して徴収させていただきます。

引き落とし日は2月13日(火)、2月20日(火)です。1回目の引き落としに間に合うようお願いします。

<懇談会のお知らせ>

2月27日(火) 6年生(学習発表会・懇談会)
2月28日(水) 1、2年生
2月29日(木) 3、4年生
3月1日(金) 5年生、みどり学級



6年生の学習発表会は、13時40分開場、13時50分から開演です。懇談会は15時20分ごろを予定しています。6年生以外の懇談会は、お子様の帰宅を見届けてから出席できるように開始時刻を設定しております。当日は**5時間授業**となり、15時15分からの開始となっております。当日欠席される場合は、担任まで必ずご連絡ください。

<大谷翔平選手の寄贈グローブについて>

広沢小にも大谷選手のグローブが届き、校長室前に展示しています。各学級に回覧後、ボール投げ教室や学年ごとに自由にキャッチボールする時間を設けます。この機会に野球の楽しさを体感してほしいです。

<お礼>

お忙しい時期に調査(体罰・学校評価)にご協力いただきありがとうございます。頂戴しましたご意見は、今後の教育活動の改善及び更なる充実を図っていききたいと思います。

また、赤い羽根の募金へのご協力ありがとうございました。1266円の募金が集まりました。

<転出情報のご協力について>

広沢小学校では例年3月末から4月にかけて多くの転出入があります。児童数に基づき、次年度の学級数等が決まることから、学校としては転出入の情報をできるだけ早く入手することに努めています。

つきましては、転出が決まりましたらすぐに学校へご連絡ください。ご協力をお願いします。

あなたのたいせつなからだとこころをまもろう!

~おねがい、してもらいたいこと~

- ✿ あなたのからだは ぜんぶたいせつだよ
- ✿ とくに パンツのなか みずぎで かかれているところは ほかのひとに ぜったいに みせたり さわらせたりしたら だめだよ! くちも さわらせないでね!
- ✿ もしも みられたり さわられたり へんなことをされて あなたが いやだな へんだな きもちわるいな とおもったら あなたのはなしをきいてくれる あんしんできる おとなに おしえてね!

・保護者(信頼できる大人)の方へ

アイリスホットラインは、性暴力被害に遭われた方を **サポート** します

- 性暴力・性犯罪被害に遭われた方からの相談の約1割が、幼い子供たち(年少者)です
- 被害に遭われた方は、女性だけではなく、男性も被害に遭われています
- 他人から、無理やり、体を触られたり、見られたり、触らせられたりなど、お子様か「嫌だな、変だな」と感じる出来事があったら、すぐに教えてもらえるよう伝えてください
- 性犯罪・性暴力被害専用の相談窓口「アイリスホットライン」まで、ご相談ください

性暴力に遭った...あなたは誰にも相談できず
心の中で悩まず、気軽に相談してください

性暴力被害相談電話
「アイリスホットライン」
0120-31-8341
048-839-8341
#8891

相談無料
WEB(メール)相談
オンライン
(Zoom)相談

0120-31-8341
048-839-8341
#8891

相談時間: 午前9時~午後5時(土日祝日を除く)

